科目ナンバリング	U-LAS21 20006 SO48						
授業科目名 <英訳>	ドイツ語IIＢ D2151 Intermediate German B			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 井尻　楽		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	月2	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

ドイツの文化遺産、発明品、東西ドイツ統一、ベートヴェンの第９など、ドイツ語圏文化をテーマとしたテキスト読解を通して、ドイツ語を話す人々の思考法を知るとともに、文化的基盤、歴史についての理解を深めることを目的とします。また、基礎から中級文法力、語法力の向上、各テーマにまつわる聞き取り、ディクテーション、ペアワークやグループワークを通してコミュニケーション能力の向上も図ります。

[到達目標]

ドイツ語圏文化への理解を深める。
ヨーロッパ共通言語参照枠(CEFR)A2~B1レベル相当の言語運用能力の向上を目指す。

[授業計画と内容]

導入：授業の進め方について

Kapitel5:Welterbe
・Welterbe allgemein
・Weltkulturerbe

Kapitel6:Deutschland - Land der Ideen
・Erfindungen
・Ein Bett fuer die Fusse (Birkenstock)

Kapitel7:Es war einmal die DDR
・Der Mauerfall
・Ostalgie

Kapitel8:Rund um die Neunte
・Neue Musik, neue Malerei
・Premiere in Japan

定期試験とフィードバック

各課、約3から4回かけて進めていく予定です。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

ドイツ語IIＢ D2151(2)へ続く↓↓↓

ドイツ語IIＢ D2151(2)

[成績評価の方法・観点]

定期試験（50%）**と平常点（毎回の課題提出、授業参加度など　**50%）**に基づき評価します。**

[教科書]

Ute Schmidt、Mechthild Duppel-Takayama、**三ツ石祐子、和泉雅人**『kennzeichen.de Faust und Mephisto **（ファウストとメフィストと学ぶドイツ文化８章　プラス・エクストラ）**』**（三修社、**2022）ISBN:978-4-384-13103-1

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

・毎回しっかりと課題に取り組むようにして下さい。

・読みづらい単語がたくさん出てきますが、意味を覚えるだけではなく、各テキストは必ず音源を聞いて発音練習をし、音から綴りを書きおこせるようになる程度まで音読するように努めて下さい。

[その他（オフィスアワー等）]

授業終了後に受けつけます。